

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成22年9月16日

施設名	塩見記念青少年プラザ	所管課名	生涯学習課
-----	------------	------	-------

1施設の概要

指定管理者名	青少年育成高知県民会議
指定期間	平成21年4月1日～24年3月31日
施設所在地	高知市小津町6番4号
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用の許可に関すること ・施設及び設備の維持管理に関すること ・青少年の活動が安全かつ円滑に行われるための支援に関すること ・主催事業を計画し、実施すること <p> <平成21年度主催事業> よさこい納涼花火大会観覧【雨天中止】 夏休み親子教室 青少年プラザ将棋大会 青少年プラザ囲碁大会 パソコン教室 高知城英語ガイド講座 ダンス教室【申込みが少なく中止】 フラメンコ教室 バンド教室(打楽器、オカリナ) クリスマス会【Begin祭(ニューイヤー・フェスティバル)に変更】 Begin祭(ニューイヤー・フェスティバル) </p>
施設内容	バンド、演劇、ダンスなど青少年の自主的な活動や交流・発表の場所、仲間づくりや情報交換の場として利用者に提供している。 利用開始日:平成16年8月1日 延べ床面積:1086.83㎡ 建築物:鉄筋コンクリート5階建 トークサロン まんが図書室 学習室(個人用) 個人ブース12席、車椅子用2席 学習室(グループ用) 14席 多目的室 椅子100席、机60席 音楽スタジオ
職員体制	職員:5名 パート職員:4名 合計:9名

2収支の状況

		H20年度(決算)	H21年度(決算)	H22年度(予算)
収入	県支出金	15,904,688	16,077,000	16,174,000
	事業費収入	240,600	227,200	311,000
	使用料	1,366,113	1,219,019	1,346,000
	収入計 (a)	17,511,401	17,523,219	17,831,000
支出	事業費	1,023,495	854,735	1,031,000
	管理運営費	7,103,210	7,051,323	7,231,000
	人件費	8,062,583	8,149,458	8,247,000
	支出計 (b)	16,189,288	16,055,516	16,509,000

3.利用実績

(1)利用者数合計 ※(2)～(5)の計

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平均
人数	24,803	25,295	27,958	24,738	22,459	25,051

(2)音楽室利用者数

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平均
人数	4,147	3,690	3,969	3,764	3,624	3,839

(3)多目的室利用者数

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平均
人数	4,820	4,669	5,476	4,840	4,086	4,778

(4)学習室(団体)利用者数

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平均
人数	1,118	964	919	703	536	848

(5)学習室(個人)・トークサロン・まんが図書室利用者数

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平均
人数	14,718	15,972	17,594	15,431	14,213	15,586

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平均
開館日数	303	305	307	306	306	305

4業務の評価

項目	状況説明
①利用拡大のための取り組み	<p>利用拡大のために、以下の点で工夫が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最も利用の多い中・高校生を対象としたスポーツ(頭脳スポーツも含む)、音楽の教室、また、小学生対象の夏休み親子教室などの人気プログラムを継続的に開催している。 ○教室・講座の開催案内は高知新聞伝言板欄に必ず掲載依頼している。(年15回)また、記事として取り上げてもらうために積極的に働きかけを行っている。 ○文書の送付のみでは反応が鈍く効果的なアプローチにつながりにくい主催事業の案内で、学校に足を運んだり電話等により直接コミュニケーションを取るように心掛けた。 ○講座の応募で抽選漏れとなった方に次回の案内を葉書で通知し、応募者の増加に努めている。
②利用者へのサービス向上のための改善策	<p>利用者へのサービス向上のために、以下の点で工夫が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○来館者の来館・退出時に必ず声掛けを行いコミュニケーションを図っている。 ○快適に利用してもらう為に、開閉館時に職員が建物内外の点検、自転車の整理、館内清掃を励行するとともに、備品についても、使用後に職員が点検・清掃・収納して次回利用に備えている。 ○主催事業は事業終了後にアンケートを行い、その内容を参考に次回の企画に活かしている。 ○土・日の利用頻度の高いスタジオについては、キャンセル待ちの受け付けを行い、利用者に好評となっている。 ○職員を青少年健全育成研修会やアドバイザー協議会の研修に参加させ資質向上に努めている。 ○町内会と連携し「百歳体操」が毎週実施できるよう配慮するとともに、充実した活動が出来るようにフィルムミラーを購入した。 ○国の経済対策による臨時交付金を活用し、空調機器修繕、多目的室床張替え、地デジTVアンテナ工事等を実施した。

③施設の運営について	<p>施設の運営について、以下の点で工夫が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○年間の事業計画の中で、各プログラム毎の担当者を決め利用者への対応に支障のないようにしている。また、変則勤務の職員・パートのため、連絡事項を文書による回覧で徹底している。 ○飲食及び喫煙の禁止、貴重品の自己管理を促す文書などを掲示し、ルールの徹底を図っている。また、利用者の退館の際に”忘れ物がないよう”注意喚起の声かけも励行している。自転車盗難防止のため、一日に数度は駐輪場を点検し、施錠を喚起している。 ○ホール・スタジオの備品、機材を大切に使うため、使用方法を職員が利用者へ伝えることにより、修繕の頻度が少なくなっている。 ○館外周辺や前庭の樹木を、職員が年4回程度剪定や大掃除を行うことにより、景観の保護に努めている。 ○将棋大会に開設当初から参加していた大学生(開設当初は中学生)が中心となって、平成21年度にボランティアで将棋大会の開催や将棋上達のための講座を開催しており、青少年におけるボランティア活動が具体化している。 ○パソコン講座に使用する中古パソコンを貰い受けることができたため、私物パソコンを持ち込まなくても利用できるようになった。
④利用実績	○平成21年度の利用者数が2,279人の減の224百人余りとなっている。特に小学生以下の利用者が減ったことが原因と考えられる。
⑤収支の状況	○利用者数が2,279人減少したことにより、使用料収入は平成20年度と比較して147千円の減収となった。
<p>総合評価</p>	<p style="text-align: center; font-size: 2em;">B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概ね、事業計画に沿った運営が行われている。 ・主催事業の大半は外部講師を招聘したものの、講師の確保面などで他機関と連携した取り組みにより事業の継続に努めている。 ・音楽スタジオへの雨漏りなど施設の老朽化はあるものの、利用者に快適に過ごしてもらうために職員による館内清掃や見回り点検等を適切に実施している。 ・今後、高知市中心部という立地条件を活かし、小・中・高校生の居場所づくりや、青少年の悩みことに対応できるよう相談機関との連携を図る等、さらなる利用者サービスの向上を期待する。

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの